

明石市立市民会館等の管理運営状況報告(2023年度)

施設所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化・国際交流担当
-------	------------------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 共立・NTT ファシリティーズ共同事業体
 (2) 指定期間 2020年4月1日～2025年3月31日
 (3) 管理体制 正社員4人、正社員以外39人(臨時職員12人、パート職員6人、シルバー人材センター5人、委託社員16人)
 合計43人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果

<来館者アンケート> 実施事業の入場者対象

公演内容	回答数	とてもよかった	よかった	普通	あまりよくなかった	よくなかった	未記入
ピアノを弾こう!	20	45.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.0%
高校生のための演劇ワークショップ	29	79.3%	17.2%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
プリマステラ・アカシ西部市民会館コンサート(1)	52	40.4%	26.9%	0.0%	0.0%	0.0%	32.7%
第12回こども落語ワークショップ あかし落語塾発表会	101	65.4%	15.8%	1.0%	0.0%	0.0%	17.8%
プリマステラ・アカシ西部市民会館コンサート(2)	41	46.3%	22.0%	2.4%	0.0%	0.0%	29.3%
テレマンコンサート in 中崎公会堂	84	63.1%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	20.2%
第39回明石第九演奏会	262	66.4%	16.4%	0.4%	0.0%	0.0%	16.8%
明石第九合唱団育成事業	144	66.6%	28.5%	2.1%	0.7%	0.0%	2.1%
プリマステラ・アカシ西部市民会館コンサート(3)	59	45.8%	15.2%	3.4%	0.0%	0.0%	35.6%
日本の伝統文化に親しむ年始め	208	36.0%	38.5%	4.8%	0.5%	0.0%	20.2%
2023年度 合計	1,000	56.3%	23.3%	1.9%	0.2%	0.0%	18.3%
2022年度 合計	1,121	43.6%	28.5%	2.7%	0.7%	0.2%	24.3%

<貸館利用者アンケート>

◆2023 年度

施設	回答数	とても満足	満足	普通	やや不満	不満	未記入
市民会館 ホール	54	55.6%	35.2%	1.8%	1.8%	0.0%	5.6%
市民会館 会議室・和室	50	42.0%	36.0%	4.0%	0.0%	0.0%	18.0%
西部市民会館 ホール	44	68.2%	25.0%	2.3%	0.0%	0.0%	4.5%
西部市民会館 練習室	31	51.6%	35.5%	3.2%	0.0%	0.0%	9.7%
中崎公会堂	62	67.8%	29.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%

◆2022 年度

施設	回答数	とても満足	満足	普通	やや不満	不満	未記入
市民会館 ホール	16	50.0%	43.8%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%
市民会館 会議室・和室	26	50.0%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
西部市民会館 ホール	78	66.7%	25.6%	1.3%	0.0%	0.0%	6.4%
西部市民会館 練習室	196	45.4%	29.1%	7.6%	0.0%	0.0%	17.9%
中崎公会堂	65	69.2%	26.2%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・楽屋のトイレを増やして欲しい（市民会館）、空調機器を設置して欲しい（中崎公会堂）など、施設設備への要望については、利用者に対して事前に十分な説明を行いご理解いただけるように努めるとともに、代替案を提示するなどの柔軟な対応を心掛ける。
- ・利便性を高めるための備品等の追加要望（大型ミラー、Wi-Fi 環境、和室用のいす）については、要望の多いものから、必要性の高さや予算等を考慮しながら対応を検討する。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運営業務	施設名	2023年度		2022年度	
		開館日数	開館時間	開館日数	開館時間
	市民会館	314 日	4,180 時間	315 日	4,187 時間
	西部市民会館	314 日	4,102 時間	312 日	4,078 時間
	中崎公会堂	313 日	3,758 時間	312 日	3,744 時間
	市民ホール	—	—	79 日	948 時間

※市民ホールについては、建物の耐震性能の問題により 2022 年 7 月以降使用中止とした。

	<p>◆休館日の臨時開館 市民会館 1 件</p> <p>◆利用時間の繰上・延長 市民会館 98 件、西部市民会館 25 件、中崎公会堂 1 件</p> <p>◆直前割引制度の適用 市民会館 2 件、西部市民会館 6 件</p> <p>◆西部市民会館での楽屋のみ使用 1 件</p>																																												
維持管理業務	<p>通常保守点検・定期点検以外に実施した修繕業務 70 件 (市民会館 37 件、西部市民会館 29 件、中崎公会堂 4 件、市民ホール 0 件)</p> <p>【市民会館】 中ホール楽屋空調機更新 大ホール調光設備 AVR 交換 温水ボイラー改修 など</p> <p>【西部市民会館】 空調関連機器改修 練習室ドアクローザ改修 駐車場精算機改修 (新 500 円硬貨、インボイス対応) など</p> <p>【中崎公会堂】 玄関上がり框・敷居改修 など</p>																																												
実施事業	<p>◆事業数等</p> <table border="1" data-bbox="464 1122 1394 1576"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2023 年度</th> <th>2022 年度</th> <th>2021 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">主催公演</td> <td>公演数</td> <td>13 公演</td> <td>16 公演</td> <td>18 公演</td> </tr> <tr> <td>ステージ数</td> <td>62 ステージ</td> <td>65 ステージ</td> <td>29 ステージ</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>8,087 人</td> <td>8,404 人</td> <td>6,994 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">共催公演</td> <td>公演数</td> <td>37 公演</td> <td>34 公演</td> <td>39 公演</td> </tr> <tr> <td>ステージ数</td> <td>55 ステージ</td> <td>61 ステージ</td> <td>65 ステージ</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>34,750 人</td> <td>26,281 人</td> <td>20,727 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">合計</td> <td>公演数</td> <td>50 公演</td> <td>50 公演</td> <td>57 公演</td> </tr> <tr> <td>ステージ数</td> <td>117 ステージ</td> <td>126 ステージ</td> <td>94 ステージ</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>42,837 人</td> <td>34,685 人</td> <td>27,721 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆特徴的な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「明石第九合唱団育成事業」及び「明石第九演奏会」 通算 39 回の歴史を有する市民参加型の事業で、新たな取組として、通常の練習開始に先立って第九の基礎知識やドイツ語の歌詞の発音を学べる初心者練習コース (全 4 回) を開設した。初心者が安心して練習に取り組める環境を整えたことで、新たなメンバーの入団を促進した。 ・「こども落語ワークショップ あかし落語塾」 小学生を対象に毎年開催している落語のワークショップで、今年度は新たに参加者が運営側の仕事を体験する取組を行った。舞台に立つ演者の立場だけではなく、アナウンス、チケットのもぎり、来場者の接客など、舞台裏の運営やマネジメントに携わる機会を提供し、責任感や社会性を育んだ。 			2023 年度	2022 年度	2021 年度	主催公演	公演数	13 公演	16 公演	18 公演	ステージ数	62 ステージ	65 ステージ	29 ステージ	入場者数	8,087 人	8,404 人	6,994 人	共催公演	公演数	37 公演	34 公演	39 公演	ステージ数	55 ステージ	61 ステージ	65 ステージ	入場者数	34,750 人	26,281 人	20,727 人	合計	公演数	50 公演	50 公演	57 公演	ステージ数	117 ステージ	126 ステージ	94 ステージ	入場者数	42,837 人	34,685 人	27,721 人
		2023 年度	2022 年度	2021 年度																																									
主催公演	公演数	13 公演	16 公演	18 公演																																									
	ステージ数	62 ステージ	65 ステージ	29 ステージ																																									
	入場者数	8,087 人	8,404 人	6,994 人																																									
共催公演	公演数	37 公演	34 公演	39 公演																																									
	ステージ数	55 ステージ	61 ステージ	65 ステージ																																									
	入場者数	34,750 人	26,281 人	20,727 人																																									
合計	公演数	50 公演	50 公演	57 公演																																									
	ステージ数	117 ステージ	126 ステージ	94 ステージ																																									
	入場者数	42,837 人	34,685 人	27,721 人																																									

・市民企画事業の募集、開催

市民の手により地域の文化芸術活動を促進するため、市民から事業企画を募集し、以下の企画を採択した。事業実施にあたっては、指定管理者が持つノウハウを活かして運営のアドバイスなどを行った。

①「桂阿か枝の落語塾卒業生の会」

「こども落語ワークショップ あかし落語塾」の卒業生が企画・立案した落語の発表会を開催した。出演者が中学生から大学生ということもあり、出演者と同年代の観客が多く来場し、これまで落語を鑑賞する機会が少なかった若年層にとっても古典落語を身近に触れる機会となった。

【主な事業】

公演日	公演内容	会場	来場者数
6月18日	ピアノを弾こう！	西部市民会館 ホール	20人
7月21日	高校生のための演劇ワークショップ	西部市民会館	35人
9月3日	第12回こども落語ワークショップ あかし落語塾発表会	市民会館 中ホール	230人
9月17日 12月17日	アウトリーチ（八木敬老会他）	八木会館他	130人
11月4日	テレマンコンサート in 中崎公会堂	中崎公会堂 大広間	126人
11月8、9、 21、22日	高校生芸術鑑賞教室	市民会館 大ホール	5,700人
12月17日	第39回明石第九演奏会	市民会館 大ホール	1,100人
6月6日 ～12月17日	明石第九合唱団育成事業	市民会館	192人
7月23日 10月1日 12月24日	プリマステラ・アカシ 西部市民会館コンサート	西部市民会館	189人
1月14日	日本の伝統文化に親しむ年始め	西部市民会館 ホール	365人

その他業務

- ・広報誌「しおさい」の発行（月刊 年間発行部数 96,000部）
- ・友の会「しおさいクラブ」の運営（会員数 226名、法人会員 3社）
- ・西部市民会館スロープギャラリー（20枠）

②施設等の利用状況

実施状況(実績)		2023年度	2022年度	2021年度	
市民会館	利用者数	175,664 人	163,860 人	130,020 人	
	稼働率	50.0%	52.9%	42.0%	
	利用区分数	3,291 区分	3,257 区分	2,547 区分	
	大ホール	利用者数	116,189 人	113,814 人	93,110 人
		稼働率	47.5%	51.9%	41.7%
		利用区分数	449 区分	478 区分	358 区分
	中ホール	利用者数	36,724 人	32,227 人	22,533 人
		稼働率	42.0%	45.2%	36.1%
		利用区分数	394 区分	422 区分	327 区分
会議室	利用者数	22,751 人	17,819 人	14,377 人	
	稼働率	52.2%	54.8%	43.3%	
	利用区分数	2,448 区分	2,357 区分	1,862 区分	
西部市民会館	利用者数	47,805 人	38,137 人	28,977 人	
	稼働率	55.6%	51.2%	44.1%	
	利用区分数	995 区分	924 区分	817 区分	
	ホール	利用者数	31,125 人	24,929 人	17,496 人
		稼働率	33.1%	33.8%	27.9%
		利用区分数	282 区分	295 区分	253 区分
	練習室	利用者数	16,680 人	13,208 人	11,481 人
		稼働率	76.3%	67.4%	60.2%
		利用区分数	713 区分	629 区分	564 区分
中崎公会堂	利用者数	19,565 人	17,887 人	18,011 人	
	稼働率	54.3%	54.4%	56.9%	
	利用区分数	1,019 区分	1,018 区分	1,072 区分	
	大広間	利用者数	17,444 人	15,708 人	16,267 人
		稼働率	79.1%	80.8%	91.0%
		利用区分数	743 区分	756 区分	857 区分
	和室	利用者数	2,121 人	2,179 人	1,744 人
		稼働率	29.4%	28.0%	22.4%
		利用区分数	276 区分	262 区分	215 区分
市民ホール	利用者数	—	3,023 人	13,971 人	
	稼働率	—	38.5%	50.2%	
	利用区分数	—	90 区分	488 区分	
計	利用者数	243,034 人	222,907 人	190,979 人	
	稼働率	53.3%	52.5%	45.6%	
	利用区分数	5,305 区分	5,289 区分	4,924 区分	

(3) 事業収支

(単位：千円)

項目		2023年度	2022年度	2021年度
収入合計(A)		285,636	292,956	262,087
内訳	指定管理料	176,229	179,499	170,829
	利用料収入	72,179	73,880	64,021
	実施事業収入	18,793	22,142	11,968
	精算返戻金	0	△156	△36
	その他収入	18,435	17,591	15,305
支出合計(B)		280,992	279,693	259,939
内訳	人件費	99,179	99,179	99,179
	管理費(事務費、物件費、一般管理費を含む)	38,731	28,320	30,247
	維持管理費	121,314	124,133	112,971
	実施事業費	20,385	26,654	16,141
	その他支出	1,383	1,407	1,401
収支(A-B)		4,644	13,263	2,148

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・昨年度に引き続き、電力単価の高騰により指定管理料の額を変更すべき特別な事情が生じたものとして電気料金高騰分を指定管理料に上乘せした。
- ・コロナ禍以来4年ぶりにアウトリーチ事業(地域での出張イベント)を再開し、会場まで足を運ぶことが難しい高齢者等に文化に触れる機会を創出した。
- ・市民企画事業「桂阿か枝落語塾卒業生の会」において、手話通訳者席を設け、聴覚障がい者が落語を楽しむ機会を提供した。
- ・WEBアンケートの導入、事業参加者への情報伝達方法として専用ホームページの開設、デジタルサイネージ設置、SNSを積極的に活用した広報活動等、デジタル化の推進により業務の効率化を図った。
- ・産学連携事業として芸術文化観光専門職大学より俳優経験のある講師を招き「高校生のための演劇ワークショップ」を開催したほか、高校生対象の「芸術鑑賞教室」の演劇公演においては、ワークショップや出演者との交流会を実施し、高校生がプロの役者から直接様々な刺激を受ける貴重な機会となった。

4 所管課総合評価

- ・事業収支については、利用料収入は前年度比で微減したものの、企業協賛による資金確保を行うなど収支改善に努めたことにより、単年度では昨年度に引き続き黒字となった。指定管理期間を通算で見ると、初年度(2020年度)に受けた新型コロナウイルスの影響により赤字が続いていたが、この度初めて黒字に転じている。引き続き収支改善に取り組み、安定的な運営を求めていく。
- ・第4四半期において黒字での決算が見込まれたことから、指定管理者において老朽化した備品の更新、設備の修繕、改善を行い、利用者の利便性や満足度の向上を図った。
- ・貸館の運営状況については、全体としては稼働率が上昇しているものの、施設によっては稼働率の低下が見られることから、その原因分析と稼働率上昇に向けた取組を求める。

- ・利用者アンケート結果によると、概ね良好な結果を得ており、一定の利用者満足度を得ているものと評価できる。引き続き、接遇研修等を通じて職員の意識を高め、利用者に寄り添った丁寧な説明を心掛けるとともに、アンケートの回収率を上げることで利用者ニーズの把握に努め、利用者満足度をより一層向上させることを求めている。
- ・指定管理者が保有する専門性を生かし、著名なアーティストによる多彩なエンターテインメント事業や次世代育成に重点を置いた事業を展開するとともに、公益財団法人明石文化国際創生財団をはじめとする明石ゆかりの文化団体、企業等との連携協力を計りながら、市民の鑑賞機会、参加・発表機会を創出することで、市民の文化芸術活動を支援し、市の文化振興に貢献している。
- ・維持管理業務については、施設・設備の老朽化等に伴い必要な修繕が増加する中、利用者の安全性や利便性の観点から、計画的かつ効率的に修繕費予算を執行しており、適正に行われている。また、施設利用中の空調設備故障等、急な対応を迫られる場面においても、利用者への影響を最小限に抑えるべく的確な判断と対応を行っている。

以上のことから、指定管理者による適正な管理運営がなされているものと評価する。